

委員会提出議案第4号

「令和3年度西脇市就学前教育・保育関係予算に対する
要望」に関する意見書決議

地方自治法第109条第6項及び西脇市議会会議規則第13条第2項の
規定により提出する。

令和2年9月24日

文教民生常任委員会委員長 浅田 康子

(理由)

安心して子どもを育て、子どもが夢を持って健やかに成長できるま
ちの実現という目標達成に向けた環境整備が不可欠であり、令和5年
3月末までを一つの節目として集中的に支援策を講ずる必要があるた
め。

「令和3年度西脇市就学前教育・保育関係予算に対する要望」に関する意見書決議

現在、各認定こども園におかれては、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、質の高い就学前教育・保育を推進するため、鋭意努力を重ねられている。

特に、令和元年6月に設置された西脇市就学前教育・保育の質の向上推進委員会の助言等を受け、限られた人材と時間の中で就学前教育・保育カリキュラムの実践を通じて、西脇市の将来を担う子どもたちの育成に御尽力をいただいている。

向上推進委員会設置後、1年3か月が経過し、様々な効果や課題等が確認されているこの時機を逃さず、今こそ目標達成に向けた環境を整えることが不可欠であり、令和5年3月末までを一つの節目として集中的に支援策を講ずる必要がある。

市行政におかれては、大型ハード事業整備や新型コロナウイルス感染症対応など、財政状況が極めて厳しい時期ではあるが、安心して子どもを育て、子どもが夢を持って健やかに成長できるまちの実現のため、下記事項について取り組むよう強く求めるものである。

記

1 新型コロナウイルス感染拡大時に配布できるマスク、消毒液等の備蓄について

医療・福祉施設等も含めて、今後、再び新型コロナウイルス感染が拡大し、マスク、消毒液等の消耗品の入手が困難になった場合、市において直ちに配布できるよう備蓄すること。

2 新卒・潜在保育教諭確保に対する支援について

各認定こども園と市行政が共催で就職フェアを開催するなど、保育教諭等の確保に努めているが、都市部との処遇格差は明らかである。早急に処遇改善を行い、新卒保育教諭や潜在保育教諭の確保について支援すること。これにより、研修の充実等によって教育・保育の質の向上につなげること。

3 SIDS予防の新規機器購入に対する支援について

昨年度に引き続き、0歳児から1歳児を対象にした新規機器導入の支援を検討すること。ただし、機器更新（買替え）経費、既設機器レンタル料、基本利用料等の維持費は除く。

4 特別な支援を必要とする児童等に対する支援について

認定こども園には軽度の発達障害児童が約10%いるとされ、さらに、特別な支援を必要とする児童も増加傾向にある。当該児童を各

認定こども園で受け入れ、安心して就学前教育・保育を受けられるよう保育教諭等の加配について支援すること。

以上、決議する。

令和2年9月24日

西 脇 市 議 会

西脇市長 片 山 象 三 様